

市の人口 39,244人 (12月31日現在)

男 18,852人 前月比 +21
 女 20,392人 +3
 世帯数 11,535世帯 +22
 面積 240.93平方キロメートル

発行所 大洲市役所
 編集 企画調整課

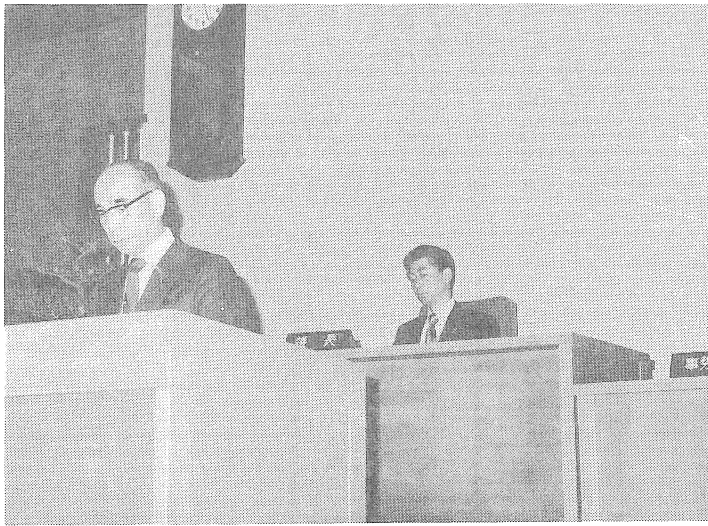
大洲市広報

○郷土を愛し、明るい市づくりにつとめる
 ○学校・家庭・社会の教育において郷土を愛する心を培なう。
 ○市づくりの権利と責任が市民一人一人にあることをおたがいに自覚する。
 (大洲市民憲章)

2月の納税 固定資産税 4期

十二月定例市議会 一般会計 二億四千六百六十二万六千円を補正

十月定例市議会は、十二月十五日開会、九日間の会期中、老人医療費や水田利用再編推進特別交付金など二億四千六百六十二万六千円の一一般会計補正予算を始め、大洲市



提案理由を説明する近田市長

- 一般会計補正予算
補正総額は二億四千六百六十二万六千円、累計では六十六億五千五百五十二万四千円となりました。
- 歳出の主なものは次のとおりです。
- 総務費
市民会館防災設備工事費 五百八十八万円
- 民生費
老人医療費追加 一千八百五十五万六千円
老人福祉電話設置費 二十四万一千円
大洲学園防災設備工事費 三百三十八万八千円
- 衛生費
保健センター設備整備費 二百万円
- 農林水産業費
高能率集団営農推進対策事業費 七百七十六万七千円
水田利用再編推進特別交付金 一千五百五十四万三千円
しいたけ生産施設整備事業費 百九十二万二千円
過年度農業土木整備事業補
- 教育費
小学校教材備品購入費追加 百七十万円
中学校教材備品購入費追加 二百十三万四千円
中央公民館防災設備工事費 二百二十万円
- 土木費
がけ崩れ防災対策事業費 二百四十五万円
道路維持工事費追加 五百五十万円
臨時地方道整備事業費追加 三千万円
辺地対策事業費追加 六百万円
緑のマスタープラン策定調査委託料 二百万円
- 消防費
消防車改造工事費 百万円
消火栓工事費負担金 二百六十万円

会計別補正予算額

会計別	予算現額	補正予算額	果計
一般会計	6,408,898	246,626	6,655,524
特別会計	1,532,591	△ 33,087	1,499,504
事業会計	1,414,457	75,668	1,490,125
計	9,355,946	289,207	9,645,153

大洲近世期の文化展

第3次展—3月末日まで

市立博物館では、本年度の第二次展として「大洲近世期の文化展」を開催中です。但し、文化と言っても範囲は広く、すべてを網羅するわけには参りませんので、書画と文芸に絞りました。中江藤樹・盤桂禪師に象徴されるように、大洲は文教の盛んな地として知られていますが、大洲藩三十五年の歴史の中では多彩な文化が花咲いているのです。どのような文化があり、それがどのように受け継がれ発展してきたかを一目理解していただけるようにしまし

代々と藩主は書画を愛し、文芸を好んで自ら師について精進し、夫々が上手、名手の域に達して、単なる殿様芸ではない素晴らしい作品を遺しています。それが一般武士や民衆にも影響して、地方の小藩ながら一流の文化を生み出したのです。

書は、名筆佐々四郎兵衛をはじめ中江藤樹・盤桂禪師・泰衛公・泰候公・別峯和尚・戸田養恬・樵禅和尚・万沢珍平・宇都宮竜山・児玉暉・武田塾軒・小山雲潭・水月和尚高山長幸が顔を並べています。が、中でも「大洲」等の力石高山・松岡清溪・仁井三魚を揃えて見ごたえのあるものになりました。

文芸では、和歌と俳句をとり上げました。藩祖光泰・泰恒・泰清・泰周の短冊・懐紙のほか常磐井守貞・守敬・仲衛をはじめ堀沢周安に至るまで三十名の遺作を集めました。

特に、現在の大洲の和歌の発展に寄与した近田永潔、冬載八束の親子三代は注目に値します。

俳句は残念ながら資料が少なく松井内外と宿茂稜月を展示しました。

すでに来館された方々から内容も充実、見ごたえのある展示とおほめいただいております。

なお、第三展示室では「民間信仰」を中心とした民俗資料を展示しております。ぜひ博物館へお出かけください。第三次展は三月三十一日までです。

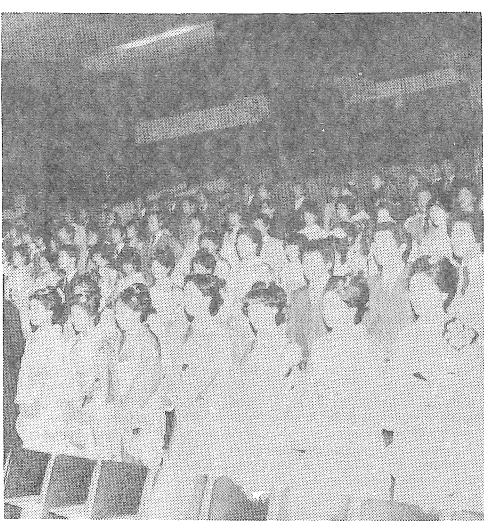
第三十一回成人式 はればれ大人に仲間入り

一月十五日「成人の日」、午前九時三十分から市民会館で、第三十一回成人式が晴れやかに行われました。

これは大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする新しい成人者を祝い励ますために教育委員会が開催したものです。

式典には、約三百人の成人者と来賓多数が出席して行われました。

中川教育委員長の式辞のあと、優良成人式表彰として磯崎静さん(肱北)が受賞されました。



いよいよ大人としてのスタートです。幸多い人生と、豊かな郷土づくりのため、更に努力されることを願うものです。

二十歳記念に国民年金に加入しよう

国民は二十歳になったその日から、成人として多くの権利が認められ、同時に義務も課せられますが、国民年金に加入することもその一つです。

今日、わが国は、医学の進歩、医療保険の普及などにより、人口構成が老齢化しています。また、世界でも屈指の長寿国になりました。

若い人は、とかく「老後はまだまだ先の話」と考えがちですが、老後の生活設計は、若いうちから自分で考え、準備しておかなければなりません。

国民年金制度は、農業、商業、自営業者、サービス業などの人を加入対象とする、老後の所得保障制度です。

二十歳になったら、国民年金に加入して、老後の暮しをより豊かなものにししょう。

加入手続などは、市民課年金係におたずねください。

ご存じですか

還付を受けるための申告はお早めに

昭和五十三年分所得税の確定申告の期間は、昭和五十四年一月十六日から三月十五日までです。

しかし、税金の還付を受けるための確定申告は、二月十六日以前でも受付けています。源泉徴収された税金や予定納税をした税金が納め過ぎになっている人は、早く申告すれば税金の還付も早く受けられます。

確定申告をすれば税金が還付される場合

(1)サラリーマンで、雑損控除医療控除、住宅取得控除などを受けることができる人

(2)年の途中で退職し、その後就職しなかったため、年末調整を受けなかった人

(3)原稿料や利子、配当などの収入があつて、それらを含めた全体の所得があまり多くないため、源泉徴収税額

休日
 急患診療

相談ごと
 案内

- 確定申告をすれば税金が還付される場合
 - 2月4日 中央病院 ④四畳
 - 11日
 - 12日 菊原外科 ④四畳
 - 18日 中央病院 ④四畳
 - 25日
 - 3月4日
- を納め過ぎている人。確定申告の仕方などわからない人は、大洲税務署にお気軽におたずねください。

新しい「コミュニティ」づくりをめざして

県コミュニティリーダー 白石茂子

コミュニティの大切なことは、多くの人々が集り十分納得のゆく話し合いをし、お互いが研修し、計画をたててそれを実行に移すことにあると思います。

私は、以前肱川町に住んでおりましたが、地域のひととあまり交際することもなく、十年間を過ごしました。

大洲に住むようになってからは、まず地域に「けむり」とか「一番大切なことだ」と思い婦人会に入会しました。いまは色々な役を引き受け毎日のように走り回っております。

婦人たちが集まれば、子供の養育のこと、PTAのあり方やら消費生活など女性の生き方といった共通の課題について学習し、女性の目を大きく開かせてくれるのも事実です。コミュニティは、地域住民

の日常生活のなかに生じる生活課題を解決するため、住民の自主的参加のもとに相互の連帯意識が原動力となつてつくられていくものだと思います。私の住む柚木地区では、七月に「水天宮花火まつり」を行います。これは柚木地区住民が丸となって行うからこそ、肱川の花火大会に勝るとも劣らない花火まつりになるのだと思います。また今年の運動会もみんなの協力で盛況に実施しました。柚木地区には人材が多く、その人達がそれぞれの立場で指導者となり力を合わせて協力するからだと思います。いくら立派な人がいる地域でも、自分勝手ではよい地域をつくることはできません。

自分はこの地域でどんな立場にあつて、何をすべきなのか、何ができるのかを考え、

一人は万人のために万人はまた一人のために

一人は万人のために万人はまた一人のために

同和教育シリーズ

居住および移転の自由

○憲法第二十二條、何人も、公共の福祉に反しない限り居住、移転及び職業選択の自由を有する。

○同和対策事業特別措置法(第五条)

同和対策事業の目標は、対象地域における生活環境の改善、社会福祉の増進、産業の振興、職業の安定、教育の充実、人権擁護活動の強化等を図ることによつて、対象地域の住民の社会的経済的地位の

二、明治以降、なぜ、どんな形で残されたのでしょうか。

しかし、過去の長い差別により低地位性が、すべて解消されてしまつては、まだまだ多くの施策と年月が必要であります。

愛媛県下の同和地区においても、積極的に同和対策事業をとり入れ、年々めざましく改善されてはいますが、すべての地区までにはいたつていません。

一軒の家に多くの家族が同居したり、消防自動車や衛生車が通る道路がなく、わざわざせまい道を遠回りしなければならぬ状況の家が二三

肱南地区歩こう会



レクリエーションを通じて心のふれあう地域づくりをしようと、肱南地区コミュニティ推進委員では、一月七日に「歩こう会」と「七草粥炊きさん会」を開催しました。肱南地区コミュニティ推進委員会体育レクリエーション部会

市民会館前と国民宿舎前の集会所には、老人、青年、婦人、子供たちの二百五十人が参加し、広報を先導に、全員が「はち巻」をしめて元気よく午前八時すぎにスタートしました。

コースは約五キロメートルで、少名彦神社に参拝して大洲神社に帰り、健康と幸せを祈つたあと、七草粥をたべ、吉田市助役のあいさつで散会しました。

新しい年のスタートとして有意義な一日でした。

法律学全集8巻 有斐閣
日本思想大系54 岩波書店
ホワイト選集全11巻 福音社
角川地名大辞典13 角川書店
日本の文様9・10 光琳社出版
部落問題・水平運動資料集成 補巻2 三三書房
カラーブック438〜451 保育社
七里ヶ浜 宮内寒彌
逆転 伊佐十尋
四百字のデッサン 野見山暁治
深重の海 津本 陽
隣の国で考えたこと 長坂寛
若き数学者のアメリカ
藤原正彦
夫と妻の老年学 水野 肇
離婚 色川武夫
本居宣長 小林秀雄

大洲学園……矢野誠氏 図書二百冊プレゼント

今年国際児童年にあたり「児童が心身ともに健やかに育成される」ことを記念して、大洲市春賀矢野誠さんから大洲学園へ古典童話十八巻と優良図書二百冊が贈られました。

その贈呈式が十二月二十四日午前十時から学園ホールで

児童生徒十一人と父兄が参列して行われ、児童生徒は大喜びでした。

最後に児童生徒会長河野聖二君が挨拶の言葉を述べ、最後に「大洲学園では、『矢野文庫』と名付けて、子供たちに愛読させることにしています。

まごころ銀行

次のかたがたが社会福祉事業のために役立てて下さいとまごころ銀行へ預託されました。心からお礼申し上げます。(敬称略)

- 金一封 平野町 山本砂男
- 金一封 八多喜 小川幸男
- 金一封 市内の老人
- 金一封 (病氣見舞返し)
- 徳森 二宮哲夫
- 金一封 (年末たすけあい募金)
- 金一封 (若宮西光寺花園会)
- 金一封 (年末たすけあい募金)
- として、恵美須、大黒、射場区婦人会一同
- 金一封 (年末たすけあい募金を平野地区社協(指定)
- 平野町 大安寺花園会

- 金一封 (上須成地区社協と市社協へ) 上須成 小西隆志
- 十四万四千円 (年末チャリティバザーの収益金を市内施設六ヶ所へ配分) 愛媛青年社 会建設隊、南予支部、大洲喜多ブロック
- 五万四千三百二十八円 (恵まれない人の為に年末クリスマスバック販売上の一助)
- 大洲市ヤクルト販売店一同
- 二万九千四百六十八円 (農業祭の収益金) 田口 大洲農校 農業クラブ一同
- 三千五百二十四円 (二年間のこづかいを預託)
- 平野町 谷本浩二
- 二千九百八十二円 (一年間のこづかいを預託)
- 平野町 谷本啓美
- 三千円 拾得金、満期になつ
- 大洲市社会福祉協議会

- た返納金として) 喜多小学校内、正岡里美外 名 (物品の部)
- 衣類三十点 若宮 塚本昌武
- おもちゃ(約二袋) 職員カンパで保育園児ともつき大会出来上つたおもちゃは歳末たすけあいとして市内の施設五ヶ所と、ホームヘルパー訪問先へ配分) Aコープおおす職員一同
- 電気毛布外十枚(ホームヘルパー訪問先へ配分、慰問激励)
- 松下寿電子工業(株)
- 労働組合職員一同
- なまこ二十六枚、饅餅二十六個(ホームヘルパー訪問先二十六世帯へ慰問激励)
- 大洲ライオンズクラブ一員一同
- 大洲市社会福祉協議会

父子家庭介護人募集

市社会福祉協議会では、父子福祉の増進を図るため、県社会福祉協議会の委託を受けて、父子家庭介護人派遣事業を実施することになりました。

この父子家庭介護人派遣事業とは、母親のいない家庭の父と子が、一時的な疾病のために、日常生活を営むのに必要とする手助けをするボランティア活動です。

父子家庭の福祉向上に理解と熱意がある方で、家事、介護と児童の養育の経験がある人で十八歳から六十五歳までの人を募集しています。

温かいご協力をお願いします。なお介護人についてのお問い合わせ、お申し込みは、大洲市社会福祉協議会、電話④二一一一です。

更生援護施設入所生募集

この施設は、身体障害者が自ら進んでその障害を克服し、すみやかに社会経済活動に参加することができるようにするため、必要な訓練と生活指導を行う更生施設です。

○入所資格者は「身体障害者手帳」の交付を受けた十五才以上の方で精神障害または、伝染性の病気がかかっていない方

○入所期間……一年または二年

○入所時期……四月

○入所手続……入所希望、その他詳しいことは二月二十日までに福祉事務所へお問い合わせください

○施設名
愛媛県身体障害者更生指導所
職業訓練科目……電気、時計修理、洋服、編物、洋裁、タイプ

愛媛県盲人福祉センター
職業指導訓練科目……あんま、マッサージ、指圧

第七回大洲市青年文化祭

市連合青年団では、明るい文化的なふるさとづくりと魅力ある団活動の樹立のために活動した日頃の成果を発表すると同時に、広く市民との交流をはかるため、青年文化祭を開催いたします。

一日時 二月十八日 午前九時三十分〜午後四時まで

二場所 市民会館大ホール

三主催 大洲市連合青年団 教育委員会

四プログラム

- 青年の主張 九時三十分〜十時三十分
- 郷土芸能 十時三十分〜
- 演劇発表 十四時三十分
- 紅白歌合戦 十六時
- 展示 絵画・写真・書道など